

第 11 次石川県職業能力開発計画

(令和 5 年 3 月)

目次

第 1 部 総説

1	計画の位置づけ	1
2	計画のねらい	2
3	計画期間	2

第 2 部 職業能力開発を取り巻く現状分析

1	人口の動向	3
	(1) 人口構成の現況	3
	(2) 労働力人口の減少	4
2	雇用・就業を取り巻く状況	5
	(1) 求人・求職の状況	5
	(2) 障害者の雇用状況	6
	(3) 若年者の雇用状況	8
	(4) 女性の雇用状況	10
	(5) 中高年齢者の雇用状況	11
	(6) 外国人留学生と外国人技能実習生の受入状況	12
3	産業経済の動向	13
	(1) 県内総生産の状況	13
	(2) 産業分類別の状況	15
	(3) デジタル技術への対応状況	19
4	技能検定の状況	20
5	産業技術専門校の状況	20
6	U I ターン・移住の状況	21

第 3 部 職業能力開発の実施目標と基本的施策

第 1 章	実施目標	22
-------	------	----

第 2 章	基本的施策	23
-------	-------	----

I	社会経済情勢の変化に対応した人材育成	23
---	--------------------	----

1	AI・IoTの活用など、デジタル化を推進する人材の育成	23
---	-----------------------------	----

2	企業ニーズや時代の変化に対応した職業訓練の実施	23
---	-------------------------	----

II	本県産業を支える人材の育成	24
----	---------------	----

1	「モノづくり分野」を支える若手人材の確保・育成	24
---	-------------------------	----

2	高齢化する熟練技能者の技能継承に向けた取り組み	26
---	-------------------------	----

3	生産性向上につながる在職者訓練の充実	26
---	--------------------	----

Ⅲ 多様な人材の特性やニーズに対応するための職業能力開発推進体制の充実強化	27
1 多様な人材の掘り起こし、ミスマッチ解消	27
2 離職者の早期再就職に向けた公共職業訓練の実施	29
3 関係機関との連携による職業能力開発の充実強化	30

参考資料

石川県職業能力開発審議会委員名簿	32
第11次石川県職業能力開発計画策定に向けた検討の経緯	33